

清掃業務項目別作業内容表

1 日常清掃

別表 清掃基準表を基に日常清掃を実施とする。

日常清掃 床清掃項目別の作業内容

作業項目	作業内容
除塵	自在ほうき又はフロアダスターで掃き、集めたごみを所定の場所に搬出する。床材に応じて真空掃除機でほこりを吸い取る。繊維床で容易に除去できるシミは、適正洗剤を用いて汚れを除去する。
部分水拭き	汚れの目立つ部分を汚れに応じて適正洗剤を用いて汚れを除去後、水拭きする。

日常清掃 床清掃以外の項目別作業内容

作業項目	作業内容
什器備品	除塵 タオル、ダストクロス等でほこりを取る。
	部分拭き 汚れた部分を、水又は適正洗剤を用いて拭く。
ごみ箱	ごみ収集 ごみを収集し、容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きする。
金属部分	除塵 タオル、ダストクロス等でほこりを取る。
手すり	拭き タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭く。
洗面台・水栓	拭き スポンジで適正洗剤を用いて洗浄し、タオルで拭く。
鏡	拭き 適正洗剤を用いて拭き、乾拭きする。
衛生器具	洗浄 適正洗剤を用いて洗浄し、拭く。
衛生消耗品	補充 トイレトペーパー、水石鹸等を補充する。
汚物容器	汚物収集 内容物を収集し、容器の汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きする。
シンク	洗浄 中性洗剤を用いてスポンジたわしで丁寧に洗浄し、タオルで拭く。

2 定期清掃

別表 清掃基準表を基に定期清掃を実施とする。

定期清掃項目別の作業内容

作業項目	作業内容
床面洗浄	- 床面の除塵を行う。 - 床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらにならないよう塗布する。 - 洗浄用パッド又は洗浄用ブラシを装着した床磨き機で汚れを洗浄する。また、シューズのラバーマーク等は適正洗剤を使用し汚れをふき取る。 - 吸水用真空洗浄機又は床用スクイジーで汚水を除去する。 2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させる。水拭き作業は「全面水拭き」により行う。 - 床の状況により、機械の使用が不適切な部分については、その都度市と協議をした上で実施する。
ワックス清掃	- 床の清掃を行い、ワックスを塗布する。その後乾燥させる - 床材の状況や汚れ具合により、清掃方法については、市と協議した上で実施する。

カーペットク リーニング	・床面の吸塵を行う。 ・水溶性、油溶性などしみの性質と繊維素材に適したしみ取り剤を用いてしみを取る。 ・床面の状況や繊維素材を考慮して適正な洗浄方式を採用し、適正洗浄剤を使用したクリーニングを行う。作業内容は採用した方式による。 ・乾燥後、バキュームをかけ、パイルを立てる。
作業項目	作業内容
共通	※1 作業の最初に椅子等軽微な什器の移動を行う。また、洗浄水の侵入のおそれのあるコンセント等は、適正な養生を行う。 ※2 作業の最後に移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。

定期清掃床以外の定期清掃

作業項目	作業内容
窓ガラス清掃	①ガラス面に水又は中性洗剤を適正希釈したものを塗布し、汚れを分解して窓用スクイジーで汚水を除去する。 ②ガラス面の隅の汚水をタオルで拭き取る。 ① ガラス周りのサッシをタオルで清拭する。

3 その他

- (1) 業務の実施にあたっては、委託者の業務運営の支障にならないよう注意を払うこと。
- (2) 業務中は、盗難、火災予防に注意すること。
- (3) 机、椅子等を移動する際は、破損しない様取り扱い、業務終了後原形に復すること。
- (4) トイレtpペーパー及び手洗い石鹸類は、その補充に注意すること。
- (5) この仕様書に記載していない事項であっても、業務実施上必要な事項については、受託者の要請に基づき協議のうえ実施する。